

2018年度JMRC四国 運営委員会 議事録

開催場所：愛媛県紙産業技術センター

開催日時：2018年8月19日 9:00～12:00

1. 開会宣言
運営委員長代理 和田
2. 開会挨拶
なし
3. 出席者確認 (○=出席・×=欠席・△=遅刻・▽=早退・?=無届欠席)
原 (×) 佐藤 (○) 藤澤 (×) 八塚 (○) 尾崎 (○) 山本 (○) 高木 (○)
西森 (○) 松原 (○) 大西 (○) 和田 (○) 武政 (×) 金井 (×)
(出席9名・欠席4名・遅刻0名・早退0名・無届欠席0名)
松永、JAF 松本様、真野様
4. 議事録作成者
和田
5. 配布資料の確認
アジェンダ、通帳収支、見舞金制度会計中間報告、スポーツ保険名簿、ダートラ現状報告資料
6. 報告事項

共済委員会

現時点の会計報告

オートテスト(つるぎ)参加者、新クラブ(一六レーシング)がプラス要素

JMRC本体への補助は、定期を取り崩して管理口座へ振り込む

本体への補助は、毎年30万円程度が目安となる

未納3クラブへは各県運営委員が連絡する

サンライズ(愛媛)は2018年の更新時に準加盟から加盟へ格上げ(一万円の追加徴収が必要)

ラリー部会

特段の報告事項なし

2019年のカレンダーは地区戦も未定

広島は2018年と同様、地区戦とTGRの併催を予定

ジムカーナ部会

午後の部会での議題

ラジアルタイヤクラス3クラス化

PNクラス

選手から2クラス化の要望

JAFルール変更により受理書発送が必須ではなくなる

全主催者が水曜日中にエントリーリスト公表できる前提で受理書なし

シリーズ分担金を下げる試算

受理書発送がなくなるため現状維持をお願いする

賞典外クラス

最初から設定されているのは疑問

賞典外は当日不測の事態が発生した場合のみ使用する(クラスではない)

設定を行わない方向で調整する

ダートトライアル部会

開催状況（5戦終了時点）

平均 18 台。昨年と同レベル
厳しい状況は変わらず

2019年の展望

香川 SL は使える見込み（4クラブ開催予定）

タカタ開催のエトワールは厳しい状況

徳島工短の協賛は未確定だが継続の方向

工短に対し、本年の結果報告や台数増の案などを提出する必要があるのでは？

オープンキャンパスへの協力を行うなど、協賛に見合う対応が必要では

クラス区分

2019年に変更しない予定

2018年の残イベント

西フェス（今庄）

ケータリング実施予定

オールスター（恋の浦）

ケータリング見送り（協力金支出）

その他

振興策を関係者で意見交換する

エントリーリストは金曜日中

JAF カップ開催地による西フェス開催判断は、当面 JAF カップが東日本のため、継続検討

香川 SL オーナーに不測の事態が発生した場合に備え、オーナーと会話すべきでは

7. 審議事項

ジムカーナ・ダートラのオフィシャル用ヘルメットについて

いつの間にか数が減少している

すぐに買い足す必要はないが、貸出時に数のチェックを行う

ダートラの計時システム

イベントの半数で使用している OWL のシステムが不調

購入に向けて情報収集する（OWL）

たちかわのジムカーナ場

来年使えるか見通しが立たないため、別の会場を押さえておく必要がある

役員人事

12月の運営委員会で最終確認し、1月総会で提案・承認を得る

8. その他

JAF様より

オートテスト（7/22 イオン高松）のお礼

参加 65 台

イベントとして盛り上がった上、イオン高松の集客にもつながった

表彰式日程は 2019 年 1 月 13 日（日）

9. 次回委員会開催日時

12月9日 9:00～ 愛媛県紙産業技術センター

10. 閉会宣言

以上